

時をくなく

2億4000万年前の



Ajirojima

“網代島”と“はやぶさ(JAXA)”が宇宙でつながる

平成23年(2011年)、2億4000万年前に降り注いだ「宇宙塵(じん)」が大量に発見された津久見市網代島。そんな宇宙口マンあふれる津久見市で、宇宙に関する講演会が二部構成で行われる。来年1月15日(日)は、『宇宙航空研究開発機構(JAXA)』職員による、惑星探査機「はやぶさ」など現代の宇宙開発について。2月5日(日)は「熊本大学」の尾上哲治准教授を迎え、津久見市で見られる太古の宇宙について。津久見市で宇宙を身近に感じてみよう。



Hayabusa

イラスト:池下幸裕

★
第一部
入場無料

「惑星探査機はやぶさに見る今の宇宙探査」

津久見市民会館 大ホール 平成29年1月15日(日) 14時から

講師 ▶ 宇宙航空研究開発機構(JAXA) 佐伯 孝尚氏
※「小惑星探査機はやぶさ」や「小惑星イトカワ」の精密模型の展示や、宇宙関連のグッズ販売もいたします。

★★
第二部
入場無料

「網代島に眠る2億4000万年前の宇宙」

津久見市民会館 2階会議室 平成29年2月5日(日) 9時30分から

講師 ▶ 熊本大学 尾上 哲治 准教授
※網代島で説明会をした後、市民会館にて講演を行います。

主催 / 津久見市・津久見市教育委員会
問合せ先 / 津久見市教育委員会 生涯学習課 TEL.0972-82-9528

※写真提供:宇宙航空研究開発機構(JAXA)